



こんにちは！ 日本共産党の

# 大名みえ子です

ご相談はお気軽にお寄せください

2008年 5月2日 88

〒319-1112

東海村村松2401-2

oona\_toukai@yahoo.co.jp

電話・ファックス 029-284-0761

## 暫定税率復活 自公が強行

共産党、出席し堂々と反対  
衆院本会議 民・社欠席



自民・公明の与党は4月30日、衆院本会議で、ガソリン税の暫定税率を復活させ、今後10間維持する租税特別措置法改定案など歳入・税制関連法案の再議決を強行し、3分の2以上の賛成で成立させました。法案が参院に送付されて60日経過したことから、参院で「否決」とみなす議決をしたうえでの暴挙です。参院の審議権を奪う「みなし否決」は56年ぶりでした。

これにより、5月1日から暫定税率分(1リットル当たり約25円)など国民には約2.6兆円の大増税となります。日本共産党は衆院本会議に出席し、堂々と討論を行い、再議決に反対しました。民主党、社民党は欠席。国民新党は再議決の際に欠席しました。日本共産党は本会議に先立ち国会議員団総会を開き、志位和夫委員長が政府・与党による暴挙に厳しく抗議しました。

日本共産党はこの再議決について、「政府・与党のみずからの言明にてらしても、国民生活の深刻な実態にてらしても、ひとかけらの道理もない暴挙」と考えます。

1つには、歳入・税制関連法案が、道路特定財源を10年間続けることを前提にしている問題です。2009年度から道路特定財源を一般財源化とした福田康夫首相の言明と根本から矛盾するものです。

2つには、暫定税率の復活が、2.6兆円もの増税を強いる問題です。食料など生活必需品の値上げや、後期高齢者医療制度による負担増のもとで、暫定税率を復活させれば、国民生活に重大な混乱と打撃を与えることは明らかです。

3つには、なぜ、これほどまでに政府・与党が暫定税率復活に固執するのかという問題です。それは、「総額先にありき」で高速道路をつくり続ける計画を進めるためです。この方式にしがみ続けるかぎり、たとえ一般財源化したとしても、際限なく高速道路づくりが続くこととなります。

## 温め続ける迷い烏骨鶏

我が家のおかしな、おかしな話  
(連休なのでおまけです)

昨年暮れごろ、我が家の前方にある林から1羽の黒烏骨鶏が迷い込んできました。彼女はおなかをすかしていたとみえ、犬のえさを食べては林に戻りしていましたが、犬が弱虫なため、いつのまにか犬小屋の上にあるキウイの棚に寝泊まりするようになりました。この状況をみていた隣に住む母が、善し悪しは別に時折コメを与えるようになりました。彼女は、母の姿を見かけると「コッコッコ」と歩み寄り、コメをせがむようになりました。寒かった冬もキウイの棚でねむり、昼は元気に地上をかけまわり、雨露は縁の下(多分)でしのぎ、彼女は、犬の恨めしそうな顔を横目に犬のえさをほおばりながら、体型もゆたかになりました。そしてまたいつ頃か、今度は犬小屋を占領しはじめ、ものすごい鳴き声とともに卵を1コづつ産み落とすようになりました。2~3日おきぐらいに10コぐらい産んでから、今度は犬小屋に入り、まるで卵を暖めているかのようにじっとすわりこんでいます。食事の時など少しだけ出ることもありますが、ほとんど固まっています。おかげで弱虫の犬は今、夜も外で寝ています。感想:「誰がこの烏骨鶏を手放したのか? この先、彼女と犬の関係はどうなるのか?」